

景観からの地域づくり(景観点検)事業 業務実施報告書

団体名 岩手おなご塾 おらんど

- 1 業務名 景観からの地域づくり(景観点検)事業 実地業務  
 2 施行箇所名 岩手町

業務内容	実地年月日及び場所	内 容	備 考
スタッフ ミーティング	H21, 7, 27(月) 於～山見の里～ かきくけ煌	(今後の活動計画について) ・スケジュールの調整 特に本年度は初めての試みである秋・冬バラの植込み設置なので他行事との調整を図りながら計画を立てる ・講師の選定	参加者 おらんど会員 15名
ポプリ作り	H21, 8, 4(火) 於～山見の里～ かきくけ煌	・JRいわて沼宮内駅設置のプランター植バラを利用しての盆帰省客向けプレゼント用ポプリ作り ・恒例となっているので作成も要領よく、わきあいあいと作業が進んだ	参加者 おらんど会員 7名
ポプリ配り	H21, 8, 13(木) 於 JRいわて沼宮内駅	・帰省客へのバラのポプリプレゼント ・北緯40°の花バラと岩手町のPR活動 ・折角咲いたバラを無駄にせず、手間暇掛けても帰省客に喜んでもらえることに、やり甲斐を感じることを再確認する	参加者 おらんど会員 10名
バラ作り 勉強会 1 ワークショップ	H21, 10, 17(土) 於～山見の里～ かきくけ煌	・イラン(ペルシア)とバラについて ・講師 ムハマド・ファルシャド氏(東京) バラを国花とするイランの歴史・伝統・現代について ・バラのグッズの話 ・古代ペルシア帝国時代から人々に愛されているバラの歴史の素晴らしさやシルクロードを渡ってその文化が脈々と現代にもつながっていること ・バラが衣装やじゅうたんのモチーフに多く使われていること ・バラのグッズの多いこと 特にバラのエキスから作る水(バラ水)はイランの主要生産物であることを知った ・バラにより外国諸国とも交流が出来る“夢”を持つとうと話し合った	参加者 おらんど会員 15名 一般 22名

バラ作り・勉強会 2 ワークショップ	H21, 10, 23(金) 於～山見の里～ かきくけ煌	・バラ作り勉強会 ・講師 澤田貢氏(東京M,C,ファーティコム技術技士) ・土作り 植込み・水やり・せん定 ・バラ作り・実践の技術指導 ・冬越しの要領 ・愛情を持っての世話が一番とのこと	参加者 おらんど会員 13名 町内有志 5名
土作りとプランター植込み	H21, 10, 31(土) (有)トモエ商会	・秋、冬バラ用土作り作業とプランターへの植込み 100鉢 ・自分達で全て手を掛けての作業を体験することでバラ作りの大変さがよくわかり、より優しく育てようという意識が湧く、又地域の人々が自分達の手で美しい景観を作るんだという意識と楽しみが出来たとの声が多かった	参加者 おらんど会員 7名 大町ウェブ会員 6名
バラプランター設置場所の確認	H21, 11, 2(月) 岩手町沼宮内大町商店街	・バラプランターの設置場所の最終確認 ・商店街を歩きながら設置の承諾を得ながら置き方等を確認する	参加者 おらんど会員 5名 大町ウェブ会員 2名
バラプランターの設置	H21, 11, 3(火) 岩手町沼宮内大町商店街	・商店街内 街の駅より一じゅを中心に銀行各商店の店頭へ運搬設置 ・手入れ方法を各戸に周知 ・色とりどりのミニバラは設置先の銀行、商店ばかりではなく往来する人々も立ち止まり、歓声を上げてくれた ・次からは是非当店の前にもとプランター設置希望の声が続出した	参加者 おらんど会員 8名 大町ウェブ会員 6名
プランターの点検・管理	H21, 11, 9(月) 岩手町沼宮内大町商店街	・設置プランターの点検、水やり剪定等管理作業の実施	参加者 おらんど会員 6名 大町ウェブ会員 2名
景観・まちづくりについての勉強会 3 ワークショップ	H21, 11, 16(月) ～山見の里～ かきくけ煌	・講師 小赤澤直子氏 (雫石町、めだかの学校主宰) 「町づくり=人づくり」の講演会 〈地域活性 = 町おこし = 人づくりである〉 ・この指止まれ式に同志の輪を広げ“楽しみながら”がキーワード雫石では、伝説を元に野菊の景観作りを実践。岩手町でもどうせやるなら意義のある花を一北緯40度の花バラへの着目は正しい。雫石の野菊もやっと10年経過で定着。事業は諦めずに忍耐強く継続しないと良い結果は得られない。花作り景観整備だけで終わるのではなく経営感覚を持って少しでも利益を上げることが継続につながる。例えばバラのグッズ等、商品開発を考える。話題となることで他からも注目され認められることによりやる気も倍増する。	参加者 おらんど会員 15名 大町ウェブ会員 7名 一般 11名
バラの冬越しの管理	H22, 1, 5(火) 大町商店街	・バラのプランター各設置場所に冬越しの注意点等のアドバイスをしながら巡回 ・雪がうまく乗りその下で冬越しが出来る位置に置いてもらうように周知、又愛らしく咲いてくれることを祈りつつ…	参加者 おらんど会員 5名

## 7 今回の事業の成果について

- ・北緯40°の花バラの地域民への認知度が高まった。
- ・地域の人々での美しい景観づくりが即ちまちづくりにつながる意識を深めた。
- ・町おこし青年グループ大町ウェーブを始め、大町商店会や一般町民の協力を得られるようになった。
- ・バラ作りのノウハウを改めて勉強出来た。
- ・遠くイランのバラについての知識を得てより夢が広がった。

## 8 今後の事業展開について

- ・岩手町中心商店街大町地区全戸にバラのプランターを設置することにより景観づくりを充実させる。
- ・協力グループの拡大 — 地区のPTA、婦人会、老人クラブ等へ景観づくり意識を高める。
- ・より正しいバラの育て方と管理の勉強会。
- ・バラのグッズ開発と商品化。
- ・北緯40°バラによる景観整備された岩手町のPR。